



鹿児島地域における脳卒中地域連携促進を目的に発足致しました研究会
「鹿児島脳卒中地域連携ネットワーク研究会」(KAgoshima STroke Area Network : **KASTANet**)
にいつもご協力、ご参画頂き、本当に有難うございます。

本研究会の活動をより多くの登録医療機関の皆様知って頂きたいと思い、**かすたねっと通信**を発行致しています。今後、研究会の活動などを定期的に配信させて頂きたいと考えています。

今回は、先日2012年10月23日に開催致しました第10回研究会の様子をご紹介します。
今回は302名の方々に御参加いただきまして、誠にありがとうございます。



(鹿児島医療センター 井手 智子 様)

今後、より多くの看護師の方々と看護連携小委員会を盛り上げて、脳卒中患者さんやそのご家族の為に実りのある会にして行きたいと思っております。宜しくお願い致します。

井手様からコメントを頂きました。



(聖マリアンナ医科大学 神経内科 教授 長谷川 泰弘先生)

今回は特別講演として、**聖マリアンナ医科大学 神経内科 教授 長谷川 泰弘 先生** から「地域で守る脳卒中 ～診断と治療の最新情勢～」として川崎での連携におけるご講演を賜りました。

長谷川先生からコメントを頂きました。

熱気あふれる第10回鹿児島脳卒中地域連携ネットワーク研究会に参加させていただきました。長い一連のケアを様々な職種、様々な施設がシームレスに行う必要のある脳卒中診療において患者とその家族が求めるもの、医療者求める地域医療のあり方は、全く同じ脳卒中患者を診ているにもかかわらず、実は急性期、回復期、維持期で大きく異なっており、職種によっても、また施設が置かれた地域環境によっても異なります。鹿児島の連携医療において、様々な小委員会が職種横断的に広い地域をカバーする形で活動を展開されている姿を拝見し、私もたくさんのエネルギーをいただきました。皆様の益々のご発展をお祈りし、御礼申し上げます。



(施設紹介ブースの様子)



(左から 八反丸先生・長谷川先生・濱田先生)

次回・第11回研究会は **2013年春ごろ**に
城山観光ホテルにて開催させて頂く予定で
ご意見・ご質問などございましたら、
研究会事務局までお気軽にご連絡ください♪

事務局：鹿児島医療センター 脳血管内科

TEL 099-223-1151(施設代表)

E-mail rhamada@kagomc2.hosp.go.jp